

たに開発した。

この酸素バリア性能をレベルアップした二軸延伸ナイロンフィルムの潜在ニーズは大きく、食品および非食品用途での展開が期待される。

三井製糖のスローカロリープロジェクト、HPを本格オープン、パートナークラブ発足

三井製糖(株)(東京都中央区、井原芳隆社長)は、食と健康のための新しいカロリー基準、「スローカロリー」を啓蒙していくためのプロジェクト「スローカロリープロジェクト」の一環として、「スローカロリープロジェクト・ホームページ」(www.slowcalorie.com/)を10月29日から本格オープンした。

「スローカロリー」は、^①からだの内側から美しく健康になる力、^②をひきだすため、食べ物のカロリーを^③量、ではなく^④質、で評価するという、同社が提唱する新しいカロリーの基準。カロリーの^⑤質、という考え方を正確に理解すれば、カロリー量の制限に目が行きやすいダイエットも、からだの内側から美しく健康になる力をひきだす健康的なダイエットが可能になる。

同社ホームページでは、スローカロリーに関する情報提供に加え、今後はスローカロリーに賛同する人々とのコミュニティの場にしていく。当初は、スローカロリーレシピの紹介、スローカロリーダイエット1分エクササイズ、スローカロリーおよびスローカロリ

ーライフをより深く理解してもらうための情報提供として無料ガイドブックダウンロード、メールマガジンの発信をコンテンツとして実施する。

また、スローカロリー啓蒙の第2弾として、「スローカロリー・パートナークラブ」を発足し、11月3日から参加者募集を開始した。同クラブは食品業界関係者(洋菓子、和菓子、パン、惣菜の製造あるいは販売企業、レストラン経営者)および食品メーカーが、実際に食品に取り入れて一般の消費者に提供しやすくするためのサポートと、スローカロリーの考え方について正しく理解してもらうためのPR活動を2つの柱としている。

事務局を同社食品素材事業本部内スローカロリープロジェクトチーム内に置き、クラブの具体的な活動としては、①試作用パラチノースサンプルの提供②スローカロリーに関する店舗用コミュニケーションツール配布③スローカロリーに関する情報提供④啓蒙のためのイベント開催などを行う。

啓蒙活動の第3弾としては、主婦を中心としたモニター70名を公募してさる11月3日、新世代健康砂糖「スローカロリーシュガー」を使った「ヘルシースイーツ作品発表会」を学校法人慈慶学園東京ベルエポック製菓専門学校と共同で開催した。スローカロリーシュガーは、昨年10月に新世代砂糖として発売。砂糖とパラチノースを半分ずつ混ぜ合わせたもので、砂糖の優れた点はそのまま生かし、カロリーの利用速度が遅くなることが大きな特徴。